



新富小だより

令和4年
12月2日発行
No.8

《本年度の重点教育目標》 学び合う子どもの育成 ～健康・安全な学校づくりとともに～

感染症対策を行いながら

校長 川瀬 元信

朝、玄関で子どもたちと挨拶をしていると、「校長先生、グラウンドが真っ白ですよ。」と気づいたことを教えてください。旭川の街にも雪が降り積もる季節がやってきました。

さて、この紙面で、何度書いたか分かりません。コロナウイルス感染症対策についてです。

11月は、残念ながら感染症対応が多くありました。第8波の中に旭川市が入り、その影響を本校も受けました。学校では、今まで行ってきたマスクの着用・手洗い・消毒の他、11月中旬からは、ちょっと寒いくらい換気を強化して感染症対策を行っています。その間、保護者の皆様には沢山のご協力をいただきました。現在は、一定程度の落ち着きを取り戻していますが、油断なく、対策を講じて参ります。

そんな中でも、感染症対策を行って全保護者の皆様との個人懇談を行いました（延期になった方についても12月中を目途に行うことになっています）。一家庭15分間くらいですが、保護者の皆様にご来校いただき、お子さんの現状や今後の方向性について確認することができました。どの学級も保護者の皆様とよい交流ができたと聞いています。これに限らず、お子さんのことで相談したいことがあれば、いつでも担任に連絡をください。

体験的な（五感を使った）遊びをお子さんに

寒くなって雪が積もれば、どうしても家の中で過ごす時間が多くなりがちです。十分に雪が積もればスキー等のスポーツもできますが、この時期はタブレット等での動画の視聴やテレビゲームの時間が増えてしまうかもしれません。

そこで、12月5日（月）の朝の広場（朝会）では、子どもたちに家の中でできる体験的な（五感を使った）遊びについて紹介する予定です。体験的な遊びと、大層な名前を付けましたが、何のことはない、昔から行っている遊びのことです。

まずは、定番の雪だるまづくりです。この時期の雪には湿り気があるので、大変つくりやすいことでしょう。玉を転がしているといつの間にか自分の身長より大きくなった雪の大玉を見てびっくり。ずいぶん喜んで自分の小学生時代を思い出します。新富小学校のグラウンドは使い放題です。新富っ子にも、おおいに大きさを競って遊んでほしいと思います。

また、家の中でもたくさん遊びがあります。カードゲーム（トランプ・ウノ）、ボードゲーム（将棋、オセロ）、ものづくり（折り紙、ブロック、プラモデル）、けん玉等です。どれも手を動かし考え実際に行うものです。どれをお子さんが好むか分かりませんが、好きになったら夢中になって遊んでくれることでしょう。

カードゲームやボードゲームは相手が必要です。友達やきょうだいで遊ぶこともあると思いますが、保護者の皆様には、是非、休みの日に、お子さんの相手をしてあげてほしいと思います。お疲れの時もあると思いますが、お子さんとの触れ合う時間は、子育ての醍醐味です。会話も弾みますし、お子さんの今まで知らなかった一面を垣間見ることもあります。今まで知らなかった才能を発見することもあります。けん玉が得意なお父さん・お母さんはお子さんに尊敬の眼差しで見てもらえるかもしれません。保護者の皆様がお子さんと楽しんで何気ない時間を、きっと、子どもたちは覚えていることでしょう。

11月に学校から、メディアに触れる時間の目安を示し、ご家庭でルール作りをしていただいたと思います。メディアに触れる時間はほどほどにして、楽しい体験的な遊びが沢山できるとよいと思っています。

12月1日は、新富小学校の64回目の誕生日でした

昨日、12月1日は新富小学校の64回目の誕生日でした。新富小学校の歴史に関わることを一部紹介しますので、ご家庭で話題にさせていただけると幸いです。

新富小のはじまりは？

新富小学校は、昭和33年12月1日に創立開校されました。同年の11月18日に地域名にちなんで校名が「新富小学校」に決定し、11月22日に学校発足式が行われました。開校時には隣の東五条小学校から277名、正和小学校から86名の児童が編入し、全校児童363名でスタートしました。ちなみに同じ年の昭和33年12月には東京タワーが完成したそうです。新富小学校と東京タワーは同級生ということになりますね。

今の校舎は何代目？

初代の校舎は、創立開校された昭和33年以降も9回の増築工事を繰り返しながら平成8年まで使用されました。この初代の校舎は、東日本や北日本に大きな被害をもたらした昭和56年8月の台風15号の影響で多くの被害を受けたそうです。新富小学校を卒業された保護者の方の中にはご記憶にある方もいらっしゃるかもしれません。

現在使われている校舎は、2代目となります。2代目の校舎は平成9年10月18日に完成し、校舎落成式と開校40周年記念式典が併せて行われました。平成9年の完成ですから、25年間使われていることとなります。これからも大切に使っていきたいものです。



【開校当時の校舎の様子（昭和34年撮影）】

一番児童数が多かったときは993名！

昭和33年に全校児童数363名8学級でスタートした新富小学校の児童数は増え続け、昭和47年度に最多となります。その数は何と993名、学級数は25学級もありました。一学年だけで約160名いたこととなります。学年の友だちの顔と名前を覚えるのも大変だったかもしれません。その後、児童数は少しずつ減り続け、現在に至っています。

参観日のお知らせ

既にお知らせしているところですが、12月参観日を12日（月）高学年、13日（火）低学年、15日（木）中学年の日程で実施予定です。いずれも5時間目（13:35～14:20）を参観していただき、その後、学級・学年懇談となります。感染症対策として常時換気を行っていますので、暖かい服装でご来校ください。また、ご本人または同居家族に発熱等の風邪症状がある場合は、ご来校をご遠慮いただきますようお願いいたします。

学校評価保護者アンケートのお願い

令和4年度の本校の学校の取組や子どもたちの様子について、保護者の皆様から忌憚のないご意見をいただき、今後の教育活動の改善、充実を図っていきたくと考えております。

右のQRコードを読み取って、Googleフォームからご回答ください。詳しくは、本日別紙で配付しています「保護者の皆様による学校評価について」をご覧ください。大変お忙しいところとは思いますがご理解とご協力をお願いいたします。



12月の主な行事予定

- 1日（木）開校記念日
- 2日（金）交通安全街頭指導
- 7日（水）委員会活動 ひよこ読書（低学年）
- 12日（月）参観日（高学年）【5時間】
- 13日（火）参観日（低学年）【通常5時間】
- 14日（水）委員会活動 ひよこ読書（中学年）
- 15日（木）参観日（高学年）【5時間】
諸費引落日
- 19日（月）下校指導
- 21日（水）クラブ活動 学力テスト（全学年）
- 23日（金）2学期終業式【5時間】
- 24日（土）冬季休業開始（～1/12）